


提出 順番	No. 7	令和 4 年 6 月 3 日 午前・午後 11 時 40 分受領
----------	----------	-------------------------------------

令和4年6月3日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 石川 康弘 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
地域おこし協力隊について	<p>地域おこし協力隊は、平成21年に総務省が創設した制度です。総務省のホームページには、地域おこし協力隊は、都市地域から人口減少や高齢化等の進行が著しい地域に移住して、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みであるとされています。</p> <p>令和3年度の時点で全国に6,015人の隊員が活躍しており、政府はこの隊員数を令和6年度に8,000人に増やすという目標を掲げており、この目標に向け、地域おこし協力隊等の強化を行うこととしています。</p> <p>幕別町においても、現在3名の隊員が活動中です。この制度により本町においても、地域おこしの向上を目指し、より活発な地域協力活動による地域力の維持・強化を図るとともに、より一層の移住・定住促進に取り組むべきと考えます。</p> <p>については以下の点について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">1 本町が協力隊の制度を活用する目的は。2 今年度の協力隊員の募集状況は。3 おためし地域おこし協力隊、地域おこし協力隊インターン制度の活用は。4 退任後の移住、定住のための相談、話し合い体制は。

	<p>5 定住・定着の準備時間を就業時間内に取り組む考えは。</p> <p>6 地域の活性化のために、この制度をさらに強化する考えは。</p>
--	---

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。